キャリア教育全体計画

1　キャリア教育の捉え

※「立場で育てる教育」（キャリア発達を促す教育活動）

「素」の自分ではなく，責任を帯びた「立場」に身を置く中で，
役割を担い，役目を果たす過程を通して，
能力の伸長やや価値観の変容を促す教育活動

2　伸ばしたい資質・能力（キャリア発達の内容）

①**【共感力】**（相手の心情の想像，アサーティブな対応など）
②**【思考力】**（実態把握，要因分析，手段・方法の吟味）
③**【段取力】**（スケジュール調整，優先順位の判断，人員の配置と分担，効率化など）
④**【対応力】**（コミュニケーション能力[物言い]，人員の調整，変更する判断など）

3　キャリア教育として，活動に求められる要件

※ **リアリティー**がある教育活動（生徒の**問題意識**と**価値付け**がある活動）

生徒自身が，「大切にしたい」「充実感がある」と思える活動

※ 生徒が，このように感じるように，教師が手立てを講じるということ（仕込み）

4　具体的な取組

（１）　生徒のリアリティーに沿った総合的な学習の時間の編成

■「立場で育てる」教育活動のためのテーマ設定
■ 行事等をキャリア発達の手段として設定

	4月～6月 [7月初]	7月～9月 [9月末]	10月～11月 [11月初]
柏葉Ａ	合唱コンクール（宝山ホール）	体育大会	文化祭

	4～5月
柏葉Ｂ	集団宿泊学習（１年） 立志式，修学旅行（２年） 職場体験活動（３年）

※３年生の職場体験活動は令和３年度から
（令和２年度は移行の手立てを考える。）

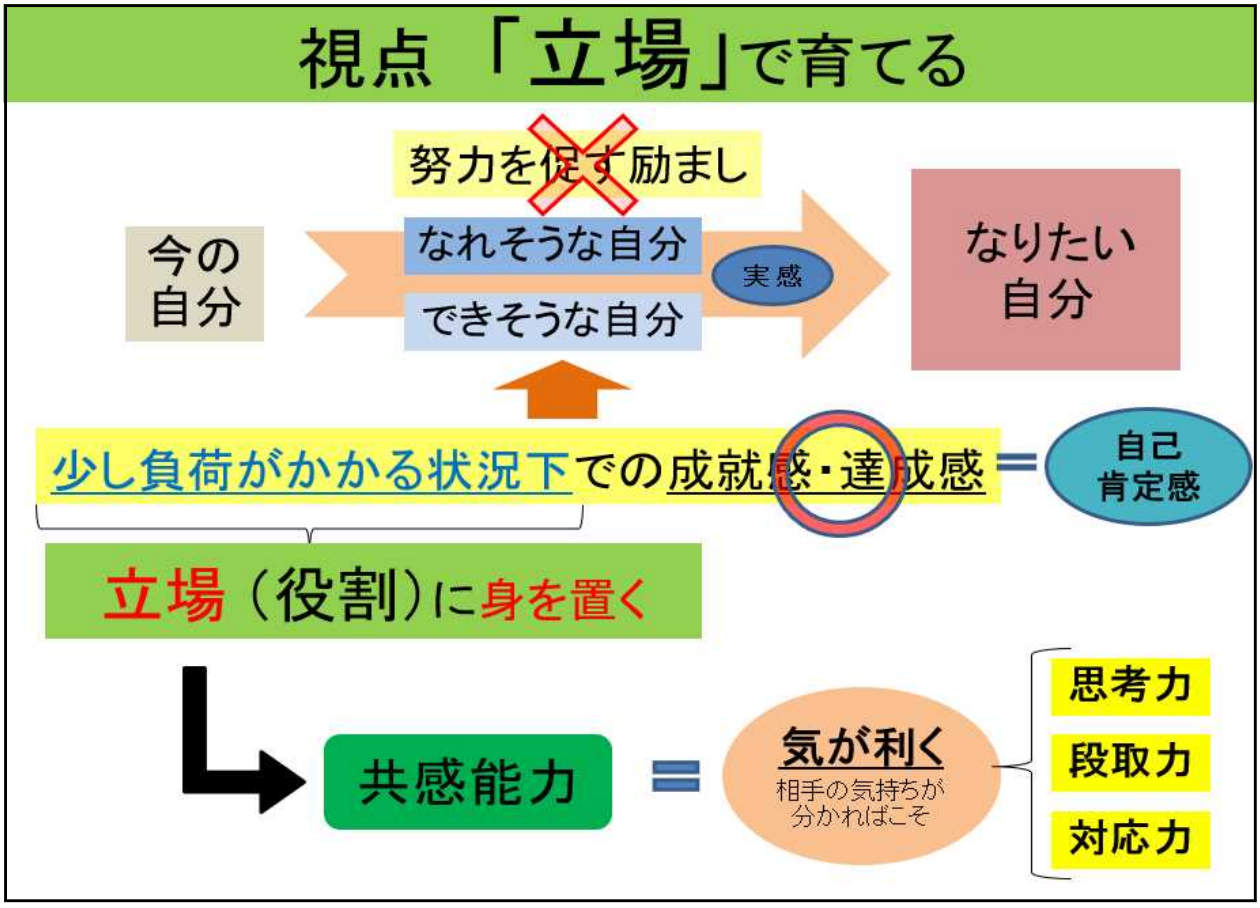
（２）　生徒の発想や決定が生かされる生徒会活動や学級活動（学年・学級生徒会）

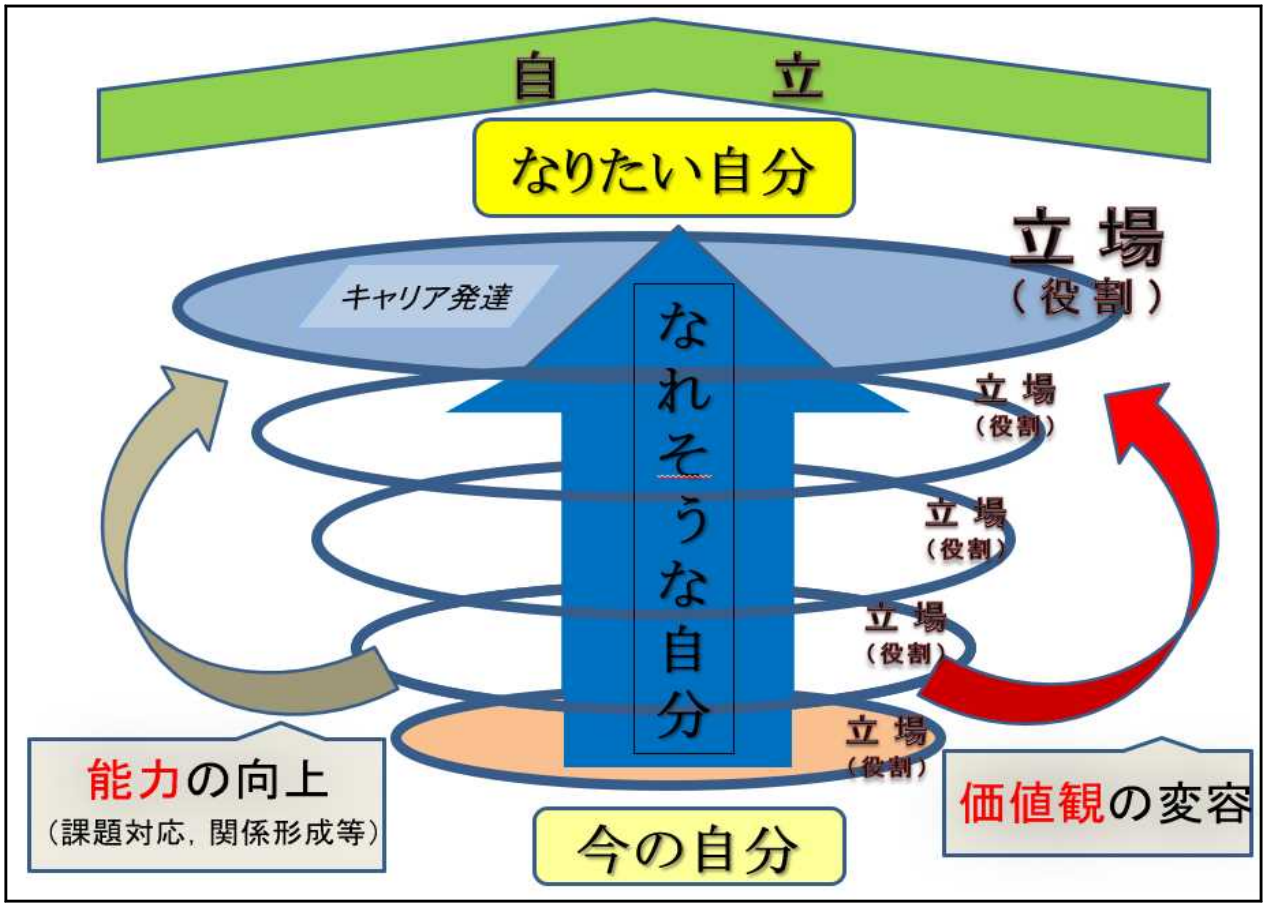
■　生徒会専門部の活動の価値付け（何のための活動か）
■　自治力を高める定例の学級運営委員会の導入（金曜日の放課後）

	4月	5月～3月
柏葉Ｃ	学級開き	専門員委員会活動（学級，学年，学校生徒会）

（３）　生徒が，自分のキャリア発達を感じることができるキャリア・パスポートの活用

■　日常的な活動を記録し，自己の変容を実感できるポートフォリオ


視点「立場」で育てる
努力を促す励まし
今の自分
なれそうな自分
できそうな自分
実感
なりたい自分
少し負荷がかかる状況下での成就感・達成感
自己肯定感
立場（役割）に身を置く
共感能力
気が利く
相手の気持ちが分かればこそ
思考力
段取力
対応力


自立
なりたい自分
立場（役割）
キャリア発達
なれそうな自分
立場（役割）
立場（役割）
立場（役割）
立場（役割）
能力の向上
（課題対応，関係形成等）
今の自分
価値観の変容